

復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



組				
番号				
名前				

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

- 1 次の文の _____ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの1～4の中からそれぞれ一つえらびましょう。

レベル2・3

① たん生日のプレゼントに、セイ物ずかんをもらった。
1 声 2 西 3 星 4 生

② チョウ内会のクリスマス会にさんかします。

1 長 2 朝 3 町 4 鳥

【漢字を正しく読む・書く問題】

- 2 次の _____ の漢字には読み仮名がなをつけ、カタカナは漢字に直して書きなさい。

レベル5

- (一) 黒板の字を消す () す (二) 化石を見つける ()
(三) ベンキョウをする () (四) タビに出る ()

【反対の意味の漢字を書く】

- 3 次の言葉の反対の意味の言葉を、漢字で書きましょう。 **レベル2・3**

① 上がる

↑ ↓

② 買う

↑ ↓

【漢字の部首を理解する問題】

4 次の漢字の「へん」を書きましよう。また、その「へんの名前」を書きましよう。

レベル5

へん
へんの名前

① 休 () ()

② 話 () ()

【漢字の音訓を理解する問題】

5 次の漢字には、読み方が二つあります。(①) (②) に読み方を書きなさい。

レベル5

人気 (①) () (②) ()

【文章を書く上での文の構成を理解する問題】

6 次の四つの文を、話が続くようにならびかえましよう。

レベル3

① まず、おふろ場のそうじをします。

② 年まつに、大そうじの計かくを立てました。

③ さい後に、自分のへやのかたづけをしておしまいです。

④ 次に、まどをふいてきれいにします。

() ↓ () ↓ () ↓ () ↓ ()

【文の構成を理解する問題】

7 次の文の主語・述語を——線部 1〜4の中からそれぞれえらびましよう。

レベル7

1 ぼくは
2 夏休みに
3 北海道へ
4 行く。

主語 () () () ()
述語 () () () ()

8 次の文の主語には _____ を述語には _____ を引きなさい。

1 田中さんが 絵を かいた。

レベル4

2 バラの 花が きれいに さいた。

レベル5

3 きょうの 給食の カレーは いつもより からくて おいしかった。

レベル6



9 【文と文のつながり方と接続詞の働きを理解する問題】

次の の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

レベル7

に入る言葉を、あとの の中からえらび、二つの文にしましょう。

たくさん練習をしたので、明日のしあいはきつと勝てる。

<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

しかし だから つまり たとえば

【指示語の役割を理解する問題】

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

10. 次の一文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きかえなさい。

レベル7

あの店のパンはとてもおいしいから、おばあちゃんに買ってもらう。

<input type="text"/>

11.

次の文章の——線部は何を指していますか。文章中より書き抜きましょう。

レベル6

朝起きてみると、庭に——りんの花がさいていました。それは、ふくじゅ草というお正月を祝^{いわ}う花だとお母さんが教えてくれました。

(平成二十八年 度 埼 玉 県 学 力 ・ 学 習 状 況 調 査)

復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



コバトン

組	番号	名前
---	----	----

【文の構成を理解する問題】 **レベル6・7**

1 次の文の主語を——線部 ア～エの中からそれぞれ選びましょう。

(1) わたしは 校庭で なわとびを 練習する。

答え

(2) たんぼほの 黄色い 花が さく。

答え

(3) 春休みに ぼくは 九州へ 行った。

答え

【指示語を理解する問題】

2 次の文の（ ）に入る言葉を のア～エの中からそれぞれ選びましょう。

レベル1～3

(1) 図書室のおすすめの本が五冊あります。（ ）が読みたいですか。

ア あの イ これ ウ どの エ そこ

答え

(2) 向こうに大きなたてものが見えます。（ ）が新しい博物館です。

はくぶつかん

ア その イ あれ ウ どの エ ここ

答え

3 次の文の——線のところあじ言葉がさしている言葉を書き出しましょう。

レベル6・7

家に帰ると、テーブルの上に荷物がおいてあった。それは、北海道のおじさんから送られてきたものだった。

答え

【国語辞典の使い方を理解する問題】

- 4 次の文の――の言葉を国語辞典じてんで調べます。国語辞典にのっている形をえらんで、
() () に○をつけましょう。 **レベル4・5**

(1) かぜをひいたので、今日は家の中で遊あそぼう。

() () 遊ぼう () () 遊びました () () 遊ぶ

(2) 雪がふり、屋根が白しろくなった。

() () 白 () () 白い () () 白く

- 5 国語辞典に出てくるじゅんに、番号を書きましょう。 **レベル4・5**

(1) () () ぞう () () いぬ () () ライオン () () パンダ

(2) () () きつね () () きつて () () きつつき

(3) () () ポーズ () () ボート () () ホース



【漢字の部首を理解する問題】

- 6 次の漢字の「へん」を書きましょう。また、その「へんの名前」をかきましょう。

へん

へんの名前

レベル5・6

(1) 海 () ()

(2) 打 () ()

- 7 次の「へん」がついた漢字は、何に関係がある漢字でしょう。下からえらんで、
() () に記号を書きましょう。 **レベル6・7**



() ()

- ア 人に関係がある漢字 イ 心に関係がある漢字
ウ 言葉に関係がある漢字 エ 力に関係がある漢字

